

# 秋田県立大学 教職員組合ニュース 3号

2012年6月11日

発行：秋田県立大学教職員組合  
URL: <http://lapu.cher-ish.net/>  
E-mail: [info@lapu.cher-ish.net](mailto:info@lapu.cher-ish.net)



## 正常な労使関係の構築を目指して

昨年の3月28日に、秋田県立大学教職員組合が誕生し1年が経ちました。まだまだ十分な成果は得られておりませんが、組合員の皆様のご協力のもと着実に歩みを進めていきたいと考えております。

昨年末に小間理事長と労働協約を結びました。これで交渉の場ができ、問題点の整理を進めていくことができると考えておりました。しばらく実質的な協議・交渉を進められませんでした。6月6日に青木新理事との話し合いの結果、協議を再開することを確認しました。今後とも粘り強く働きかけを継続していきます。

現在執行委員会では第1、第3木曜日に定例会を開催し、各キャンパスの情報交換などを行っております。職場で感じた問題点は執行委員会にお寄せください。また組合員は執行委員会に出席いただけます。ぜひ出席いただきご意見をお聞かせください。



執行委員会の様子

## 目標設定書提出見合わせについて

1月30日の代議員会にて決定された2月15日締切の目標設定書提出見合わせについては、多くの組合員の方にご協力をいただきました。全キャンパスで理事側に対し異議を申し立てられたのは、労働組合を結成していたからだと思えます。

2011年11月に評価制度の説明会が行われ、要点について小間理事長から説明されましたが、各キャンパスで行われた説明会において異なる説明をされたという情報がありました。また評価基準を目安として目標設定書を作成すべきと考えますが、評価基準がいつまでたっても確定しないなどの問題がありました。

執行委員会としては、「各説明会での説明に差がある。説明会の公式な議事録を踏まえて議論をしたい」、「年俸額にどう反映させるのかは、事前に決めるべきである」との観点から申し入れを行いましたが、ほぼゼロ回答でした。

現時点で明確になっている問題点を放置して次の評価制度が開始されるのは、前回の評価制度と何ら変わらず、教員のやる気を高める評価制度には成り得ないと考え、評価制度の入り口にあたる目標設定書の提出を見合わせる決定に至りました。現時点でも不十分な回答しか得られておりませんが、組合員の皆様のご意見をもとにより良い大学にするための評価制度とはどうあるべきかを理事側に訴えていきます。

## 初任給差による給与格差解消について

秋田キャンパス教職員の会のアンケートから初任給差による給与格差が判明し、当時も理事との懇談で問題提起をしてきました。教職員組合が結成された後も、「大きな問題の一つ」として活動をしておりました。同じ職位、同じ年代の教職員の給与が大幅に異なるということは、労働環境としてはやはり不健全な状態と考えられます。

去る2012年2月上旬に一部の助教に対し初任給差による給与格差解消を図るための面談が行われています。副理事長、総務チームリーダー同席の上で、「本学助教の給与水準は(昨年時点で)全国に比べて低い」、「助教の同じ年代の教員と比較して給与額が低いため補正する」、「さかのぼっては支給しない」との説明が行われ、4月の給与から補正分が反映されています。助教における初任給差による給与格差解消がなされたことは歓迎すべきですが、多くの問題を含んでいると考えられます。

第一に対象者にのみ連絡、説明が行われた点、第二に給与水準の妥当性です。どういう場合には給与額が変更されるのかという点を教職員がきちんと把握、理解できる必要があると考えます。また今回引き上げられた給与額が妥当なのか、まだ低いのではないのかという疑念が教員側に残るのでは、モチベーション低下の要因になると考えられます。

## 勉強会のお知らせ

日時 6月22日(金) 17:45-19:15  
場所 秋田キャンパス大学院棟2F中講義室M204  
講師 首都大学東京労働組合書記長 小林喜平氏  
演題 組合でここまでやれる!首都大学東京労働組合の活動と成果  
組合員でない方も出席いただけます。

## 定期大会のお知らせ

日時 6月29日(金) 18:30開始  
場所 秋田キャンパス大学院棟2F大講義室M216  
多くの組合員の出席と、活発な議論をお願いします。  
欠席される組合員は委任状の提出をお願いします。